

平成 23 年度敬愛大学総合地域研究所

2011 the Second

第 2 回シンポジウム

新しい千葉学への道②

6月25日(土) 13:00～16:30
敬愛大学稲毛キャンパス 3301 教室

東日本大震災から3ヶ月近くになりました。被災地の方々には心からお見舞い申し上げます。

本学も漸く「日常」に復しつつあり、改めて今後の日本、今後の千葉のあり様を考えてみたいということで、昨年引き続き「総合地域研究所」主催の公開シンポジウムを企画いたしました。

多くの皆様のご来場をお待ちしております。

敬愛大学総合地域研究所所長 村川 庸子

Program

■ご挨拶(趣旨説明)

■第一部(米国の事例)「サンフランシスコ市におけるチェーンストア規制：その運用と近隣商店街に対する影響」

畢 滔滔(敬愛大学経済学部准教授)

コメント 仁平 耕一(敬愛大学経済学部教授)

■第二部(日本の事例)「街に元気を～市民とつくるパラソルギャラリー～」

北原理雄(千葉大学工学研究科教授、
千葉大学地域観光創造センター長)

コメント 小林 啓祐(敬愛大学国際学部非常勤講師)

■総合討論

地域学の国際比較

■閉会のことば

Profile

<報告者プロフィール>

畢 滔滔(びいたお)北京市出身。北京对外经济贸易大学卒業。一橋大学大学院商学研究科修了。敬愛大学経済学部准教授。「流通論」、「マーケティング論」担当。「広域型商店街における大型店舗と中小売店の共存共栄：『アメ横』商店街の事例研究」(2003年)で日本商業学会賞受賞。主要著作：『発展する中国の流通』(共著、白桃書房)、など。2008年度はカリフォルニア大学パークレー校で在外研究。

北原 理雄 千葉大学大学院工学研究科教授、地域観光創造センター長。ご専門は都市計画、都市デザイン、都市景観計画、等。国際的な視点に立ったまちづくり、コミュニティ計画の実践にも取り組む。平成12年度より千葉市で、市民・行政・大学の連携による、パラソルギャラリーを中心とした、都市景観市民フェスタを企画・実施。近著に『公共空間の活用と賑わいまちづくりーオープンカフェ/朝市/屋台/イベント』(学芸出版社、2007年)等、多数。

【問い合わせ】千葉市稲毛区穴川1-5-21 敬愛大学 TEL.043-251-6363 (大学運営室)